

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	現在、「里便り」を公民館、近隣の喫茶に置かせて頂いているが、どのくらいの浸透率があるのかが不明である。また、より一層の周知をする工夫が必要である	地域に対して、グループホームの活動内容や認知症ケアについての情報発信策を増やす	現在も行っている地域向けの「里便り」の配布方法を増やす(回覧板等) また、地域からの要望にも応えられる様、認知症ケアについての講話等の依頼募集を里便りに掲載していく。	3ヶ月
2	5 29	現在も実施はしているが、今後も行政等に対して情報提供並びに、ボランティアの方への教育方法などの依頼など意見交換をより密に図っていく必要がある	ボランティアの方々により一層「認知症の理解」を深めて頂けるように様々な分野に対して情報提供・発信を行う	運営推進会議等を通して、行政などにも呼びかけていくと共に、地域に対しても認知症ケアの推進役となれるよう働きかける。(上記同様、講話等の依頼募集にて外部にも出ていく機会を設ける)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。